

評価の結果、評価に係る宮城県行政評価委員会の意見及び県の対応方針
 政策整理番号 20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進

政策体系		県民満足度		評価原素											
政策番号	政策名	満足度(政策)		政策評価シート(A)											
		重視度	満足度	政策評価シート(A)	政策評価シート(A)の内容										
					満足度(施策)	政策評価シート(B)									
分野	基本方向	政策	施策番号	施策名		政策評価指標名	指標値達成度	優先度(順位)	優先度(%)	施策の必要性	政策評価シート(C)				
					施策・事業展開シート(C)の内容										
2 - 6 - 1	産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進	重視度 75 満足度 60		政策評価シート(A)	おおむね適切			【施策群設定：おおむね適切】政策を実現するため7施策全部が必要と認められる。施策の重複、矛盾点は無く適切である。 【政策評価指標群：おおむね適切】指標はおおむね適切であり今後も継続するが、新たな指標の設定についても検討が必要である。 【施策群の有効性：おおむね有効】政策全体の政策評価指標達成状況から「おおむね有効」、県民満足度結果から「課題有」、社会経済情勢の点からは「おおむね有効」と判定した。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。							
		1	IT(情報技術)等時代の要請に対応した新たな職業能力の開発		県の支援による職業技術向上者数	A	4位	14.3%	大	政策評価シート(B)	おおむね適切	【県関与・事業群設定：おおむね適切】本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。再編整備事業により平成13年度に白石高等技術専門学校を統合新設し、情報系を中心とした訓練ニーズに対応した公共職業訓練を実施している。 【事業群の有効性：おおむね有効】施策満足度は過去3回とも60点と高い水準にあり、また、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しており有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性：おおむね効率的】施策満足度、政策評価指標達成状況から効率性が確認できるものの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。			
										施策事業展開シート(C)	維持	【施策・事業の方向性】IT(情報技術)等多様な職業能力開発は、ハローワークや関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握することが必要であり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直ししていく。雇用情勢を注視しながら、離転職者の再就職支援や在職者の技能向上を目的に、多様な職業訓練を積極的に実施していく。			
		2	より高度な技術や技能を習得できる職業訓練体制	県の支援による職業技術向上者数	A	3位	14.4%	中	政策評価シート(B)	おおむね適切	【県関与・事業群設定：おおむね適切】本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。近年の技術革新の進展に伴い、高度な技術・技能や体系的な職業訓練を実施している。 【事業群の有効性：おおむね有効】施策満足度は52 59 60と推移し高い水準となり、また、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しており有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性：おおむね効率的】施策満足度、政策評価指標達成状況から効率性が確認できるものの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。				
									施策事業展開シート(C)	維持	【施策・事業の方向性】より高度な技術や技能を習得できる職業能力開発は、ハローワークや関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握することが必要であり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直ししていく。雇用情勢を注視しながら、離転職者の再就職支援や在職者の技能向上を目的に、多様な職業訓練を積極的に実施していく。				
		3	職業能力開発のための施設、設備の充実	県の支援による職業技術向上者数	A	2位	20.3%	大	政策評価シート(B)	おおむね適切	【県関与・事業群設定：おおむね適切】本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。ニーズが高く即戦力になりえる人材を養成できるような訓練環境の整備を図っている。 【事業群の有効性：おおむね有効】施策満足度は50 54.5 50と推移し、また、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しておりおおむね有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性：おおむね効率的】政策評価指標達成状況から効率性が確認できるものの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。				
									施策事業展開シート(C)	維持	【施策・事業の方向性】職業能力開発のための施設、設備の充実は、ハローワークや関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握するところから始まるものであり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直ししていく。産業、雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発を推進していくため、財政再建プログラムにより中断している再編整備事業について、事業内容を見直し財政状況をみながら事業再開を検討する。また、離転職者の再就職支援や在職者の技能向上を目的に、多様な職業訓練を積極的に実施していく。				

評価の結果、評価に係る宮城県行政評価委員会の意見及び県の対応方針
 政策整理番号 20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進

行政評価委員会政策評価部会の意見	県の対応方針	評価結果
政策評価	政策評価	政策評価
施策評価	施策評価	施策評価
-		
-		
-		
-		

評価の結果、評価に係る宮城県行政評価委員会の意見及び県の対応方針
 政策整理番号 20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進

政策番号	施策体系				県民満足度		評価原素						
	政策名				満足度(政策)		政策評価シート(A)						
					重視度	満足度							
分野	基本方向	政策	実施番号	施策名	政策評価指標名	指標値達成度	満足度(施策)		施策の必要性	政策評価シート(B)	政策評価シート(A)の内容		
							優先度(順位)	優先度(%)					
2-6-1 (続き)			4	高度で専門的な技術や技能の習得を支える指導者の育成	県の支援による職業技術向上者数	A	6位	9.3%	中	おおむね適切	【(県関与・事業群設定:おおむね適切)本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。高度で専門的な技術や技能を教える指導者の育成に向けて、指導体制の充実、強化を図っている。 【事業群の有効性:おおむね有効】施策満足度は53.5 55.5 60と推移し高い水準となり、また、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しており有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性:おおむね効率的】施策満足度、政策評価指標達成状況から効率性が確認できるもの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。		
											維持	【施策・事業の方向性】 高度で専門的な技術や技能を支える指導者の育成は、ハローワークや関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握することが必要であり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直していく。 産業、雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発を推進していくため、高度で専門的な技術や技能の習得を支える指導者の育成を積極的に実施していく。	
												おおむね適切	【(県関与・事業群設定:おおむね適切)本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。企業が計画的、継続的に従業員の能力開発を実施するための環境づくりを実施している。 【事業群の有効性:おおむね有効】施策満足度は50 54 55と推移し、また、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しておりおおむね有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性:おおむね効率的】施策満足度、政策評価指標達成状況から効率性が確認できるもの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。
												維持	【施策・事業の方向性】 企業内における職業能力開発の推進は、職業能力開発協会や関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握することが必要であり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直していく。 産業、雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発を推進していくため、企業内における職業能力開発の推進を積極的に実施していく。
			5	企業内における職業能力開発の推進	県の支援による職業技術向上者数	A	7位	7.3%	中	おおむね適切	【(県関与・事業群設定:おおむね適切)本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。それぞれの産業分野を担う人材が自ら行う産業人としての能力開発を支援し、また、年齢や地域間の格差、就業形態の多様化にも対応した事業を実施している。 【事業群の有効性:おおむね有効】施策満足度は過去3回とも50点と低調である一方で、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しておりおおむね有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性:おおむね効率的】政策評価指標達成状況から効率性が確認できるもの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。		
			6	個人が自ら職業能力開発できる環境整備			1位	22.6%	大	おおむね適切	【(県関与・事業群設定:おおむね適切)本施策での県の役割は、県立高等技術専門学校での施設内訓練及び民間訓練施設への委託訓練を実施することである。それらの産業分野を担う人材が自ら行う産業人としての能力開発を支援し、また、年齢や地域間の格差、就業形態の多様化にも対応した事業を実施している。 【事業群の有効性:おおむね有効】施策満足度は過去3回とも50点と低調である一方で、政策評価指標「県の支援による職業技術向上者数」も目標値を達成しておりおおむね有効と判定できる。ただし、事業の業績では、公共職業訓練に係る総訓練者数、企業における職業能力開発促進事業に係る職業訓練受講者数は横ばい傾向にある。 【事業群の効率性:おおむね効率的】政策評価指標達成状況から効率性が確認できるもの、県立高等技術専門学校の再編整備が凍結されている状況もありおおむね効率的と判定する。 【総括】上記3点を総合的に検証した結果「おおむね適切」と判断する。		
			7	熟練技能者の能力の活用・継承			5位	11.1%	大	維持	【施策・事業の方向性】 個人が自ら職業能力開発できる環境整備は、ハローワークや関係機関との連携を図りながら、的確な訓練ニーズを把握することが必要であり、実施規模は維持しながら必要に応じて内容を見直していく。 産業、雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発を推進していくため、個人が自ら職業能力開発できる環境整備を積極的に実施していく。		

評価の結果、評価に係る宮城県行政評価委員会の意見及び県の対応方針
 政策整理番号 20 産業・雇用のニーズの変化に対応した多様な職業能力開発の推進

行政評価委員会政策評価部会の意見	県の対応方針	評価結果
政策評価	政策評価	政策評価
施策評価	施策評価	施策評価
-		
-		
-		
-		